

平成26年第1回 日本救急医学会 女性医師参画特別委員会 議事録

日時：平成26年5月29日（木） 9：00～11：00

場所：日本救急医学会事務所

出席：

委員長 畝本恭子

委員 岡田昌彦

木村昭夫

角 由佳

矢口有乃

担当理事 田中 裕

欠席：

委員 河井知子

〈委員会議事と決定事項〉（検討順）

議事1：

第42回総会・学術集会における特別企画について

- 総会事務局からのご提案：
  1. 300人前後収容の会場で2時間の企画枠を用意していただいている。
  2. 形式は自由（委員会で検討＝下記）
  3. 日時（タイムテーブル）は未定
  4. 6月第3週までに事務局に抄録提出
- 形式：基調講演とオーディエンスレスポンスシステムによる参加者投票型意識調査
  - 基調講演（50～55分）（それぞれ題名については抄録作成時に決定）
    1. 2013年 日本救急医学会女性会員へのアンケート調査結果：角先生
    2. 女性救急医の働き方。実際の現場からの報告：岡田先生
    3. 女性救急医の働き方。女性比が高い施設からの報告：矢口先生
    4. 他学会における女性医師参画の取り組み、現況。：畝本
    5. 政策面からみた女性医師参画—国立国際医療研究センター出向 厚生労働省 高岡志帆様に依頼：木村先生に打診していただく。
  - 参加者投票型意識調査（約55分）
    1. 参加者にボタンを持っていただき、設問に対する答えを押していただき、結果がスクリーン上に出るシステムの利用が可能とのこと。（2択？多択？）

2. 設問の内容については、基調講演の内容や委員からの提案によって決定する。  
委員は次回委員会までに設問を考えて持ち寄る。設問数、結果コメントの要否、担当者等は次回委員会で検討する。
- 基調講演を踏まえた、日本救急医学会女性医師参画推進委員会としての提言をまとめて終了。
  - 司会は田中担当理事と畝本で担当。

## 議事 2

総会中の女性ラウンジ（仮称）について

- 名称について：単に「女性ラウンジ」では男性が入りにくい⇒「‘男性も入れる’女性ラウンジ」とする。
- 総会事務局からのご提案
  - 場所は福岡サンパレス 2 回「末広」（エスカレータとエレベータの前の部屋）
  - シアタータイプ 66 席（サンパレスのサイト上、室内のレイアウトは変更可能）
  - 3 日間使用可能
  - 隣の和室で託児所設置予定
- ラウンジでの企画案：以下の 3 コーナーを設置。
  - 女性救急医の紹介スライド：昨年と同様、女性救急医有志にご自分や自施設の仕事の状況や体験などのスライドを作成していただき、スライドショー等で掲示。
    1. スライド原稿は、昨年作成していただいた方と、ラウンジを訪れて協力に同意していただいた方に依頼：角先生
    2. パソコン 5 台を用意：1 台はスクリーンでスライドショーとし、4 台は自由閲覧用。
  - 施設紹介ブース：女性医師の採用に積極的な施設に、各 1 時間ほどの枠で施設紹介や相談のコーナーを設置する。
    1. 参加施設募集案内：救急医学会のホームページの委員会報告からリンクして事務局へ申し込んでいただく？
  - くつろぎ雑談コーナー：飲み物、洋菓子などを用意し、いろいろな施設、年代、女性・男性が自由に会話できるスペース
- 開設時間
  - 会期中 3 日間、10 時～12 時、13 時～15 時、15 時～17 時の予定（最終日等は変更の可能性あり）
  - 但し、議事 1 の特別企画の時間帯は閉室とする。
- ラウンジ担当人員
  - 昨年と同様、協力を得られる女性救急医に依頼
  - 学術集会の発表日通知が送られてから、依頼状を郵送、メールなどで送る。：角先

生

### 議事 3

委員会企画の PR について

- ホームページ上にバナーを作ってください
- 女性会員にメールで通知する。
- 学会当日、パンフレット作って受付かランチョンセミナーのようなコーナーに置かせていただく。

### 議事 4

本委員会規則第 4 条の改正と委員の追加について

- 今後、委員数の増減の可能性があるため、第 4 条（本委員会の構成）の委員 5 名を委員若干名に変更する。（理事会にて承認後改正）
- 去年の総会の際に、協力を申し出てくださった女性救急医若干名に委員就任を打診する。

### 議事 5

次回委員会開催について

- 平成 26 年 9 月 4 日（木）午前 10 時～正午 の予定
- この時に、特別企画の設問と、できればプレゼン内容を提出できるように準備する。  
また、ラウンジのスライド依頼結果、部屋の当番依頼結果をまとめる。

以上。

文責 畝本恭子